

\*\*\*\*\*  
(公社) 日本食品衛生学会 第114回 学術講演会  
\*\*\*\*\*

広告掲載

協賛金

趣意書

2018年11月15日(木)～16日(金)

広島国際会議場

(公社) 日本食品衛生学会第114回学術講演会

学会長 木村 凡 (東京海洋大学 教授)

実行委員長 中野宏幸 (広島大学 教授)

## ご挨拶

謹啓 時下益々ご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は当学会に対し格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨今、食中毒、放射性物質、農薬、添加物、アレルギー、健康食品など、食の安全性を脅かす新たな問題が次々に発生しております。本学会では、これまで食品の必須条件である“安全性の確保”に係わる課題を中心に、学会誌や学術講演会、公開シンポジウムなどを通じて教育啓蒙を行い、食品衛生の向上に貢献して参りました。

さて、このたび本学会の第 114 回学術講演会（会員研究発表、シンポジウム、教育講演など）を 2018 年 11 月 15 日（木）、16 日（金）に、広島市で開催させていただくことになり、お知らせ申し上げます次第です。

今回シンポジウムのメインテーマを「2020 年に向けた食の安全への取り組み」としました。2020 年の東京オリンピック・パラリンピックに向け、わが国の食の安全レベルは世界から注視されています。HACCP の制度化や業界の取り組みなど多方面から有意義な議論がなされることが期待されます。また、教育講演では、食品表示、栄養成分分析、健康栄養評価、貝毒の問題など食の安全・安心に直接関わる諸問題について情報を共有し議論を深めたいと考えております。

誠に勝手なお願いではございますが、本学会の趣旨にご賛同賜り、是非ともご支援いただきたく、お願い申し上げます次第です。

末筆になりましたが、貴社のますますのご繁栄を心よりお祈り申し上げます。

謹白

2018 年 6 月吉日

日本食品衛生学会第 114 回学術講演会

学会長 木村 凡（東京海洋大学）

実行委員長 中野宏幸（広島大学）

# 日本食品衛生学会第 114 回学術講演会 開催要領

1. 会議の名称  
(公益社団法人) 日本食品衛生学会第 114 回学術講演会
2. テーマ  
“2020 年に向けた食の安全への取り組み”
3. 会期  
2018 年 11 月 15 日(木) ~ 16 日(金)
4. 会場  
広島国際会議場 (〒730-0811 広島市中区中島町 1-5 平和記念公園内)
5. 代表者  
日本食品衛生学会第 114 回学術講演会  
学会長 木村 凡 (東京海洋大学、教授)
6. 参加人数  
約 700 名
7. プログラム  
一般研究発表 (口頭発表, ポスター発表) 約 120 題 (予定)  
シンポジウム「2020 年に向けた食の安全への取り組み」
  1. HACCP 制度化の最新情報
  2. 食の国際化における G - G A P の有用性
  3. HACCP 制度化に伴う食品施設の衛生管理と迅速検査
  4. 食品事業者の HACCP への取り組み教育講演
  1. 新しい原料原産地表示 石黒 厚 [イカリ消毒]
  2. 栄養成分検査と精度管理 竹林 純 [国立健康・栄養研究所]
  3. 食品安全委員会における新しい食品健康栄養評価の流れ  
佐藤 洋 [内閣府食品安全委員会]
  4. 広島発の食品製造技術“凍結含浸法” 坂本 宏司 [広島国際大学]
  5. 西日本で多発する麻痺性貝毒 西尾 幸郎 [四国大学]学会賞受賞者講演、ランチオンセミナー、技術セミナー、  
企業展示、各種集会
8. お問い合わせ先  
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 2-6-1 食品衛生センター内  
公益社団法人日本食品衛生学会 第 114 回学術講演会実行委員会  
Tel 03-3470-2933 Fax 03-3470-2975  
E-mail [koenkai@foodhyg.or.jp](mailto:koenkai@foodhyg.or.jp)

## 9. 運営組織体制

### 1) 役員

役職	氏名	所属
会長	木村 凡	東京海洋大学
副会長	小西 良子	麻布大学
副会長	永山 敏廣	明治薬科大学
常任理事	穉山 浩	国立医薬品食品衛生研究所
常任理事	石井 里枝	埼玉県衛生研究所
常任理事	伊藤 誠	山崎製パン(株)
常任理事	川合 祐史	北海道大学
常任理事	黒田 和彦	(株)森永生科学研究所
常任理事	高野 伊知郎	明治薬科大学
常任理事	寺嶋 淳	岩手大学
常任理事	堀江 正一	大妻女子大学
常任理事	宮下 隆	キューピー(株)
監事	杉本 敏明	(一財)日本食品分析センター
監事	山崎 壮	実践女子大学

### 2) 実行委員会

役職	氏名	所属
実行委員長	中野 宏幸	広島大学
副実行委員長	浅川 学	広島大学
副実行委員長	中島 安基江	広島県保健環境センター
委員	島本 整	広島大学
委員	成谷 宏文	広島大学
委員	寺内 正裕	広島県保健環境センター
委員	豊福 肇	山口大学
委員	松本 拓也	県立広島大学
委員	和田 貴臣	(一財)広島県環境保健協会
委員	宇田 成利	(一財)広島県環境保健協会
委員	村上 和保	広島女学院大学
委員	田頭 伸洋	アヲハタ(株)
委員	中西 徹	就実大学
委員	宮下 隆	キューピー(株)
委員	高野 伊知郎	明治薬科大学
委員	千葉 隆司	東京都健康安全研究センター
委員	永山 敏廣	明治薬科大学

# (公社) 日本食品衛生学会第114回学術講演会 広告掲載ならびに協賛金のお願い

## 要旨集への広告掲載

### 1) 掲載料 (モノクロ, A4 判) (カラーは別途実費をいただきます)

表紙2 (おもて表紙の裏側、カラー可)	70,000 円
表紙3 (うら表紙の裏側、カラー可)	70,000 円
表紙4 (うら表紙の表側、カラー)	100,000 円
普通面 (後付) 1p.	40,000 円
普通面 (後付) 1/2p.	20,000 円

誠に勝手ながら、お申込みが重複した場合は、当方で掲載紙面を決めさせていただき、連絡いたしますのでご了承願います。

### 2) その他

広告掲載1頁につきお一人様の参加費を無料 (懇親会は有料) とさせていただきます。

## 協賛金

### 1) 金額 1口 30,000 円

### 2) その他

ご協賛1口につきお一人様の参加費を無料 (懇親会は有料) とさせていただきます。

またご協賛団体のお名前を講演要旨集に掲載させていただきます。

## 申込み方法

別紙または下記ホームページより申込み用紙をダウンロードいただき、必要事項をご記入の上、電子メールで [koenkai@foodhyg.or.jp](mailto:koenkai@foodhyg.or.jp) にご送信下さい。後日担当者より連絡いたします。なお、請求書の必要がない場合は、お申込みと同時に下記へ料金をお振込み下さい。

郵便振替 No. : 02 東京 00110-7-83579、加入者名 : 公益社団法人日本食品衛生学会

振込先金融機関 : みずほ銀行 青山支店・普通預金 No.1 5 1 7 7 0 0

口座名・社) 日本食品衛生学会 (株)ニホシヨクエヒケイカクカイ

### 3) 申込み締切日 平成30年8月27日(月)

## お問い合わせ先

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-6-1 公益社団法人 日本食品衛生学会(担当 加藤)

Tel 03-3470-2933 E-mail: [koenkai@foodhyg.or.jp](mailto:koenkai@foodhyg.or.jp)

**お願い : 同封のポスターをご掲示いただきたくお願い申し上げます。**